# • 助

の

家の周りには燃えやすい消火器などの消火準備、

備

ものを置かない、枯れ草

14件

その他

は刈るなど簡単なことか 始めてください。

5年ぶりに前年より減少しました。 火災・救急・救助の概要をお知らせします。 より増加し、救急出場件数は平成20年以来、 昨年の出火件数及び救助出動件数は前年 平成25年中に宗像市・福津市で発生した

# 建物火災が全体

| 加) で、およそう| は67件(前年より3件増 | 2%でした。 35件で、火災全体の25・ た。 件の割合で発生しまし まだまだ空気の乾燥し 種別をみると、「建 がもっとも多く

※1「その他」とは、空

## 10年連続火災の原 然「たき火」 がトッ プ!

が3件となり10年連続で ろ」が7件、「たばこ」 たき火」が12件、「こん 火災の原因をみると、 がトップ <u>(</u> そ

います。 中 ためには、たき火や調理 これらの火災を減らす はその場を離れない、 る事故」

をお願いします。



住民の皆さんは引き続き やすい状況にあります。 た日が続き火災が発生し

救助件数16

件

の 增

加

ま

交通事故

23件

合 計 **77**件

分列行進の様子

**火災** 19件

## い。また、住宅火災の早 切り札 であ

の他」を除く) となって

の5割

りました。

1%です。設置されてな置率は宗像地区では72・ る住宅用火災警報器の設 いご家庭は、早期の設置

3375件で、

# は十分注意してくださ 火の元、火の取り扱いに

数は33人でした。 かられた人がとなり、救助された人 が19件で、以下「水難事います。次いで「火災」 全体の2・8%を占めて通事故」が23件と多く、 故」5件、 事故種別をみると、「交 助出動件数は77件 機械等によ

※4「その他の事故」とは、 ※4「その他の事故」とは、

機械などによる事故

′×4

水難事故 5件

その他

の事故

1件の順となり

直上曲水の様子(消防本部により実施

### は、電気機器や火遊びなどによ 不明·調査中 たき火 12件 るものをいう。 合計 7件 67件 たばこ 3件 放火・放火の疑い

※2「その他」

標語に、 のまま」 から7日(金)までの7 までは 心の警報 すい季節にあたり 春先の火災が起こり 3月1日 を全国統一 (土) 防火 O N 消す

防普及啓発広報

消防車両による火災予

・主な行事

す。

日間、春季全国火災予防 よる通園 防火ポスター 防火ハッピ」

モール福津) (展示場所 ~イオ · の 展

運動が行われます。この

▽各地域こども会による 防火夜回りの実施

ため救急車の適正利用に が、今後も救命率向上の は減少となりま L た 運動にあわせ、消防団・ 成26年

の減少となり、平成20年 6件で、前年に比べ83件

救急出場件数は551

救急件数83件の減少

来5年ぶりの減少とな ご理解ご協力をお願いし ж3 その他 264件 転院 572件 424件 合計 **急病** 3,375件 5,516件 一般負傷

時から「宗像ユリックス」

13 日

(月•祝)

10

分列行進、

|競技中の事

### 約95分に1件の割合で救 急出場し、住民の約30人 は1日あたり約15件で、 もっとも多いのは急病の に1人が搬送されたこと 事故種別をみると、 救急出場件数 交通事故 881件

なります。

### 般負傷881件でした。 平成25年の救急出場件 次いで一 ※3「その他」

### 平成26年消防出初式を開年を祈念して新春恒例の 催しました。 において、災害のない一 消防団員・職員約35

0人、消防車3台による

いを新たにしました。 心なまちづくり」への思 消防本部による直上曲水 福津市消防団による消防 などを行い、「安全・ 伝統演技 (纏·太鼓)、







まざまな行事が行われま Ż ▽JR赤間駅・福間駅 の防火チラシ・防火タ

1

ント&ニュー

時30分まで)

12時50分から

問い合わせ先

幼年消防クラブ員 一着用に ン示

(36) 30 80

\*園児による防火パレ ら日の里幼稚園まで JR東郷駅日の里 若木台幼稚園まで 10時30分から ド3月6日 オル配布 (3月5日 JR東福間駅南口 (水)、17時30分から18 から  $\Box$ 7 月 間の休憩があります) 種類

日

21 日 (3時間)

まで(8時間)(1時の分から8時の分から8時の分から8時の分から8時の分 [上級救命講習] 4 月 20 日 10 月

〔普通救命講習 I 〕 20日 (日)、 12 月

時30分から12時30分

講習場所

宗像地区消

講習内容

AEDの使

防本部講堂

※お気軽にお問い合わせ ●募集人数 ください。 用方法・心肺蘇生法・ その他の応急手当 定員50人程度

●申込方法 電話、メー

■問い合わせ先 消防本部救急課 kata119.jp 遠kyukyu@muna (36) 2455 5 (37) 0 0 1